

オリンピックを花いっぱいでおもてなし

市内小中学校でひまわり育成

鹿嶋市では、東京2020大会に合わせ、花いっぱい運動で国道124号沿道花壇に「ひまわり」を植栽し、黄色で統一した景観を演出するおもてなしを計画しています。

本事業で沿道花壇へ植栽するヒマワリを市内の小・中学校および高等学校の児童・生徒が育成します。

■ 種まきを公開します

[日時] 5月12日(水) 10:15～11:00(4年2組)、13:15～14:00(4年3組)

※午前・午後ともに同様の内容となります。

[場所] 鹿島小学校(鹿嶋市城山4丁目3-43)

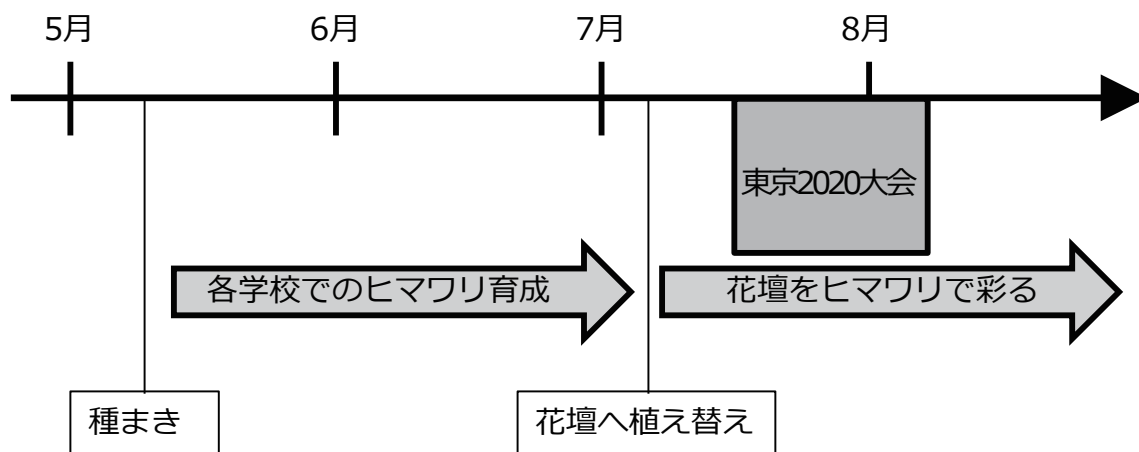
■ 事業概要

花いっぱい運動は、本市で開催された2002年サッカーワールドカップにおいて、本市を訪れる方々をおもてなしの心で迎えようと、市内を通る幹線道路に色鮮やかな花苗を植栽した事業です。大会終了後も、毎年6月と9月に、市民ボランティアの協力のもと行ってきました。

今回、花いっぱい運動において、ふれあい大通り(国道124号)沿道花壇に植えるヒマワリを、市内の小・中学校および高等学校の児童・生徒が育成します。

育成したヒマワリは、7月上旬に花いっぱい運動として、地区・各種団体・事業所などの市民ボランティアによって植栽します。

■ 今後のスケジュール



■ 本件に関する問い合わせ先

鹿嶋市 政策企画部 オリンピック・パラリンピック課

担当：内野・大川

TEL：0299-82-2911(内線513)

Eメール：olypara@city.ibaraki-kashima.lg.jp

(鹿島小学校 担当：永尾

TEL:0299-82-1044)